

## 環境ビジネスも順調

新ケミカル（都市  
商事（北九州  
市小倉区）は  
化学品・炭素  
材・肥料・樹  
脂・建材の五  
つの事業を展  
開している。

建材は原料価  
格高騰などの  
課題はあるも  
のの堅調に推  
移している。

窒素肥料の一つであ  
る硫安は、肥料不足の  
中で価格が上昇してい  
る。樹脂も目下懸念は  
ないが、今後の脱プラ  
スチックの流れに備え  
た取り組みを進めてい  
る。

また同社はアジアを  
中心に海外展開を積極  
的に進めており、中国  
上海市の新型コロナウイルス  
感染拡大による

るロックダウン（都市  
封鎖）に伴うサプライ  
チェーンに影響があっ  
たものの好調を持続し  
ている。その一方で、チ  
ャイナプラスワンを実  
践する形で台湾での事  
業も立ち上げている。

同社は環境ビジネス  
にも力を注いでおり、  
順調な推移をみせてい  
る。溶剤リサイクル事  
業では廃薬品再生も加  
わり底堅い動きをみせ  
る。樹脂の再生事業で  
は紙と廃棄プラスチック  
による固形燃料（R  
PF）の需要が燃料な  
どのエネルギー課題を  
背景に拡大している。

国連の持続可能な開発  
目標（SDGs）推進  
ではケニアでのペット  
ボトル再資源化の実証  
事業にも取り組んでい  
る。